

6月 園だより



高野台保育園

練馬区高野台 3-25-17

電話：03-3996-4615



紫陽花が色づき始め、もうすぐ梅雨の訪れを感じる季節となりました。

保育園の園庭のプランターには、子どもたちが育ててみたい夏野菜を選び、種まきや苗を植えて水やりをしながら早く大きくなることを楽しみにしています。子ども達の愛情を受けてどんどん生長する植物を毎日観察している子どもの姿は可愛らしく、いとおしさを感じます。実が付き食べてみる時には、どんな表情を見せるのでしょうか。

昨今は気温の変動が激しかったり、梅雨入りが九州からだったり、夏の高温が予想されていたり、子どもの体調管理も難しいように思います。そのためには、子どもの生活リズムを整えてあげることが良いでしょう。食事や寝る時間・起きる時間が決まっていると子どもは生活しやすいです。今日は寝るのが遅かったから寝かせておこうではなく、早起きするから早寝ができる体の仕組みですので、「早起き早寝」が基本です。成長ホルモンを出すためにも早寝は大切です。保育園でも、水分補給を十分に取りながら体調管理をしていきたいと思います。

菅原雅子



＜保育士のひとりごと＞

先日、保育研修を兼ねて港区にある「こどもの視点カフェ」へ行って参りました。

そこでは大人が子どもの目線や感覚を体験できる展示やメニューが用意されていました。

例えば、2歳児の視点で見た朝食を再現した展示や、重さ約18kgの「大人のランドセル」を背負う体験など、日常とは違った視点の世界を体験できました。いつも子どもの言葉から、大人が気づいていなかった思いや発見がたくさんあります。これからも保育の現場で、一人ひとりの育ちをより深く理解していける大人でありたいと再考いたしました。その後は30分お散歩しながら

岡本太郎記念館へ。彼の創作の現場であった自宅兼アトリエは今でも太郎氏がどこかに居そうな空間を体感してきました。保護者の方々の「好きな時間」はどんな時間ですか？子育て真っ只中の時代を思い出し、息子二人を一人連れて国立科学博物館や科学技術館など追いかけてまわっていた、あの頃を懐かしく思い出したりして…。我が子との駆け足の保育園時代は、今振り返ると「あっという間」です☺（齊藤敦子）



～お知らせ～

- ・保育園の保育参観（0・1・2歳クラス）や参加（3・4・5歳クラス）は、いつでもお受けいたします。ご希望の方は、担任までお声掛けください。日程調整をさせていただきます。また、クラスの個人面談週間の際に参観や参加をされる方も多いです。ご家庭とはまた違ったお子さんの姿が見られると思います。ぜひご参加ください。
- ・梅雨に入ると、カッパや傘を使用することが多くなります。カッパは所定のコート掛けに名前が付いている洗濯ばさみをお渡ししていますのでそれをつけてください。同じものが多いので、カッパ・傘にも記名をお願いします。
保護者の方の長靴、カッパの取り違えも多くなっていますので、お気を付けください。また、外の傘立てに傘が長い間入ったままになっています。ご家庭の物がないかももう一度ご確認ください。
- ・4・5月の延長保育の請求書を6月10日にお渡しいたします。請求は2ヶ月分まとめてになりますのでよろしくお願いいたします。
- ・保護者会でお渡ししましたホームページ、ドロップボックスについての同意書を6月10日までにご提出ください。